さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

峡東

穴山菜津美
土屋真佑子

まちづくり 中学生の発想で

山梨北中 市長に提言

未来のまちづくりについて発表する山梨北中の生徒＝山梨市役所

山梨北中3年の生徒が、山梨市役所で、市のまちづくりについて考えた「山梨市未来プロジェクト計画」を高木晴雄市長に提案した。空き地の利活用策や移住定住を促進する取り組みなどを提言した。

代表の佐藤壮琉さん、三枝透陽さん、深沢勇吹さん、斉藤香乃さんの4人が11月22日に市役所を訪れ、高木市長や嶋崎修教育長らに計画の内容を説明した。市内の空き地を活用して子ども食堂や学習施設を造る事業、市独自のマイルポイント制を導入して移住・定住を促進する取り組み、登山道整備やクイズスタンプラリーを通じて観光客増加を図る事業などを紹介した。

高木市長は「新鮮な視点と地元愛にあふれる提案をしてくれて大変うれしい」と話した。斉藤さんは「緊張したが良い発表ができた」、深沢さんは「市の魅力や課題を考える機会になった」と話していた。

取り組みは市が本年度から実施する、市内の人材・フィールドなどを活用した教科横断的な学習「ECHOES学習」の一環。生徒は総合的な学習の時間に市総合政策課の職員の出前講座を受けるなどして、まちづくりについての学習を進めてきた。〈穴山菜津美〉

（2023 年 12 月 12 日付 山梨日日新聞 19 面）

問1 山梨北中の生徒が、高木晴雄市長に提案した計画の名称を答えてください。

.....

問2 生徒からは、具体的にどのような提案がありましたか。点線部分を答えてください。

・市内の.....を活用して.....や.....を造る事業

・市独自の.....を導入して.....を促進する取り組み

・.....やクイズスタンプラリーを通じて.....を図る事業

問3 山梨市が取り組んでいる「ECHOES 学習」とは、どのような学習ですか。

.....

問4 あなたなら、どのような「まちづくり」を提案したいと考えますか。

.....

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.